

えふえお草津 ラジオ ロビー コンサート <歌詞> 会場の皆さんとご一緒にうたいましょう！



① 旅愁

- ふけゆく秋の夜 旅の空の
わびしき思いに ひとり悩む
恋しやふるさと なつかし父母
夢路にたどるは さとの家路
ふけゆく秋の夜 旅の空の
わびしき思いに ひとり悩む
- 窓うつ嵐に 夢もやぶれ
はるけきかなたに 心まよう
恋しやふるさと なつかし父母
思いに浮かぶは 杜のこずえ
窓うつ嵐に 夢もやぶれ
はるけきかなたに 心まよう

② 里の秋

- 静かな静かな 里の秋
お背戸に木の実の 落ちる夜は
ああ 母さんとただ二人
栗の実 煮てます いろりばた
- 明るい明るい 星の空
鳴き鳴き夜鴨(よがも)の 渡る夜は
ああ 父さんのあの笑顔
栗の実 食べては 思い出す
- さよならさよなら 椰子(やし)の島
お舟にゆられて 帰られる
ああ 父さんよ御無事(ごぶじ)でと
今夜も 母さんと 祈ります

③ りんごの歌

- 赤いリンゴに 口びるよせて
だまってみている 青い空
リンゴはなんにも いわないけれど
リンゴの気持は よくわかる
リンゴ可愛(かわ)いや可愛いやリンゴ
- あの娘(こ)よい子だ 気立てのよい娘
リンゴによく似た かわいい娘
どなたが言ったか うれしいうわさ
かるいクシャミも とんで出る
リンゴ可愛いや可愛いやリンゴ
- 朝のあいさつ タベの別れ
いとしいリンゴに ささやけば
言葉は出さずに 小くびをまげて
あすもまたネと 夢見顔
リンゴ可愛いや可愛いやリンゴ



④ 心の瞳

- 心の瞳で 君を見つめれば
愛することそれが
どんなことだかわかりかけてきた
言葉で言えない 胸の暖かさ
遠まわりをした 人生だけど
君だけが いまでは
愛のすべて 時の歩み
いつも そばで わかち合える
たとえ あしたは 少しずつ 見えてきても
それは 生きてきた 足跡があるからさ
いつか 若さを 失っても 心だけは
決して 変わらない 絆で 結ばれてる
- 夢のまた夢を 人は見てるけど
愛することだけは いつの時代も
永遠のものだから
長い年月を 歩き疲れたら
微笑なげかけて 手をさしのべて
いたわり合えたら
愛の深さ 時の重さ 何も言わず
わかり合える
たとえ 過去を 懐かしみ 振り向いても
それは 歩いてた 足跡があるだけさ
いつか 若さを 失っても 心だけは
決して 変わらない 絆で 結ばれてる

心の瞳で 君を見つめれば

⑤ 大きな古時計

- おおきなつぼの古時計 おじいさんの時計
百年 いつも動いていた ご自慢の時計さ
おじいさんの 生れた朝に 買った時計さ
いまは もう動かない その時計
【百年 休まずに チク タク チク タク
おじいさんと いっしょに チク タク チク タク
いまは もう動かない その時計】
- 何でも知ってる 古時計 おじいさんの時計
きれいな花嫁やってきた その日も動いてた
うれしいことも 悲しいことも みな知ってる時計さ
いまは もう動かない その時計
(間 奏)
- 真夜中に ベルがなった おじいさんの時計
お別れのときがきたのを みなにおしえたのさ
天国へのぼる おじいさん 時計ともお別れ
いまは もう動かない その時計
【繰り返し】
いまは もう動かない その時計





⑥ この広い野原いっぱい

- 1 この広い野原いっぱい 咲く花を
ひとつ残らず あなたにあげる
赤いリボンの 花束にして
- 2 この広い夜空いっぱい 咲く星を
ひとつ残らず あなたにあげる
虹にかがやく ガラスにつめて
- 3 この広い海いっぱい 咲く船を
ひとつ残らず あなたにあげる
青い帆に イニシャルつけて
- 4 この広い世界中の なにもかも
ひとつ残らず あなたにあげる
だからわたしに 手紙を書いて
手紙を書いて

⑦ 白い色は恋人の色

- 1 花びらの白い色は 恋人の色
なつかしい白百合は 恋人の色
ふるさとの あの人の
あの人の足もとに咲く 白百合の色
花びらの白い色は 恋人の色
- 2 青空の澄んだ色は 初恋の色
どこまでも美しい 初恋の色
ふるさとの あのひと
あのひとと肩並べ見た あの時の
青空の澄んだ色は 初恋の色
- 3 夕やけの赤い色は 思い出の色
涙でゆれていた 思い出の色
ふるさとの あの人の
あの人のうるんでいた 瞳にうつる
夕やけの赤い色は 思い出の色
思い出の色 思い出の色



⑧ 涙そうそう

- 1 古いアルバムめくり ありがとってつぶやいた
いつもいつも胸の中 励ましてくれる人よ
晴れ渡る日も 雨の日も 浮かぶあの笑顔
思い出遠くあせても
おもかげ探して よみがえる日は 涙そうそう
- 2 一番星に祈る それが私のくせになり
夕暮れに見上げる空 心いっぱいあなた探す
悲しみにも 喜びにも おもうあの笑顔
あなたの場所から私が
見えたら きついつか 会えると信じ 生きてゆく

ラララ・・・
- 3 晴れ渡る日も 雨の日も 浮かぶあの笑顔
思い出遠くあせても
さみしくて 恋しくて 君への想い 涙そうそう
会いたくて 会いたくて 君への想い 涙そうそう

⑨ あの素晴らしい愛をもう一度

- 1 命かけてと誓った日から
すてきな思い出残してきたのに
あの時 同じ花を見て
美しいと言った二人の
心と心が 今はもう通わない
あの素晴らしい愛をもう一度
あの素晴らしい愛をもう一度
- 2 赤とんぼの歌を歌った空は
何にも変わっていないけれど
あの時 ずっと夕焼けを
追いかけていった二人の
心と心が 今はもう通わない
あの素晴らしい愛をもう一度
あの素晴らしい愛をもう一度
- 3 広い荒野にポツンといるよ
涙が知らずに溢れてくるのさ
あの時 風が流れても
変わらないと言った二人の
心と心が 今はもう通わない
あの素晴らしい愛をもう一度
あの素晴らしい愛をもう一度



★出演:

- ・MC : 高田 もと代
- ・ギター: 白石 和博
- ・合唱 : 混声合唱団 草津カンタービレ有志

♪ 混声合唱団 草津カンタービレ HP

